



発行所  
三池炭鉱労組  
大牟田市不知火町2  
電話(53)3033番  
(53)3034番  
編集兼人 前川 哲也  
発行 半年間1,200円 送料共

**裁判公判日程**  
三池大災害裁判公判 九  
月十七日午前十時半から福岡地裁  
で。前回は引き続き、CO患者家  
族が証言台に立つ。  
上村裁判官 右と同月同  
日午前十時から福岡地裁で。

九・二八坑内火災裁判公  
判 十月十一日午後一時十分から  
福岡地裁で。  
×  
なお、各裁判とも重要な段階で  
す。傍聴には積極的に参加しまし  
よう。

# 40万円要求

## 要求の満額獲得

### 期手 政策闘争と共に

炭労は、すでに上期期末手当を石炭資本に要求、事実上闘いはいつにいつに要求額は従来と  
同じ四十万円。不満でもきびしい情勢のなか、せめて「ゆずれないもの」としてその満額獲得を  
めざしている。石炭政策闘争がますます重大なところだ。

すべての炭鉱労働者の期待を結 するにふさわしい石炭政策の確立  
集しながら、炭労はいよいよ夏期 が、どうしても先決となる。  
期末手当四十万円を資本に要求し 炭労は早くから、次のような基  
本要求を明らかにし、その実現を 政府にせよ求めている。

要求自体に、大きな不満が集ま っていることはかきせぬが、そ  
れだけにこの要求がどれほど切実 なものであるかが察せられる。今  
後はもつぱら、複雑な状況にある 各組織に目を配りながら、炭労の  
拡大中央政策委員会が具体的に闘 いをすすめていく。

×  
期末手当闘争をすすめるにつし  
ても、忘れてならない問題がある。  
いままでもなく石炭政策闘争で、  
裏に「石炭見直し」の課題を遂行  
するに「石炭見直し」の課題を遂行

期手 政策闘争と共に

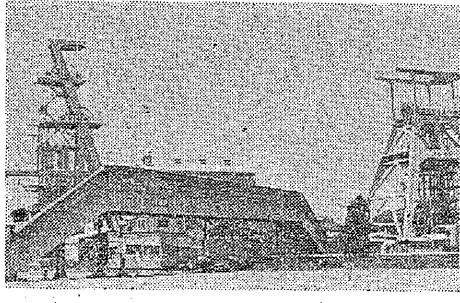
### 「石炭見直し」というけれど

東京サミット以後、新聞紙上で  
さかんに「石炭見直し」が叫ばれ  
ている。  
それにもかかわらず、炭鉱労働  
者の労働条件は改められず、また  
ますます苦しい生活に追いつまされ  
る。従って、一般世間で「石炭見  
直し」が叫ばれるのは、石炭  
産業の将来への不安はかえってつ  
のこっている。

### ハラは輸入炭の増加

#### 今後必ず続く合理化

だが日本では、この「石炭見直  
し」は即「輸入炭の見直し」にな  
る歩みはハッキリ見えてはじめてき  
圧力も加わって行くことが予測さ  
れている。  
大平内閣政府はすでに早く、  
総合エネルギー政策推進会議を開  
いて、海外炭の増産と輸入を促進  
することをきめており、アメリカ  
が二万五千八百円(いずれも今年



四、五とあって、原料炭で八  
千円、一般炭でも七千円の差。  
類ひ鉄鋼産業などの生産削減の  
直し」になるのか。  
端的にいえば、海外炭価格が  
内炭のそれより安いからだ。

### 組合、指導を要請

#### 来牟の石炭特別調査団に

七月七日、衆議院石炭対策特別  
委員会から石炭事情調査団が九州  
入りし、来牟した。  
三池労組はこの機会に、三池炭  
鉱の見逃すことのできない保安事  
務を訴え、①高温対策、②濃霧炎  
害防止のうえで、かねて組合が会  
社に要求している保安機構が実現  
するよう、今後の積極指導を文書  
で要請した。



知  
は「アロ  
エ」の食  
方を紹介  
します。  
さうす  
アロエは、便秘にはもろもろの  
こと、健胃剤や胃腸の弱い人に  
有効です。  
さらに細菌を殺し、細菌の毒  
素を中和する働きもあるの  
で、細菌が原因となって起こる  
病気にも効きめがあります。そ  
のうえ抗生物質と違って、抵抗  
性をも押さえる働きがありま  
す。  
ケガやヤケド、皮膚病をほじ  
けるのに効果的です。

### アロエの効用

アロエの葉一キロにホワイトリ  
カー(三十五度もの)一・八リ  
ットル。水砂糖三〇グラム。  
アロエの葉を細かく刻み、容  
器に水砂糖を吹きアロエの葉を  
入れる。そこにホワイトリカー  
液は蒸発する。  
その用い方は、アロエ酒ア  
ロエの葉一キロにホワイトリ  
カー(三十五度もの)一・八リ  
ットル。水砂糖三〇グラム。  
アロエの葉を細かく刻み、容  
器に水砂糖を吹きアロエの葉を  
入れる。そこにホワイトリカー  
液は蒸発する。  
その用い方は、アロエ酒ア

### 国際問題 陸井三郎氏に聞く

研究者

東京サミット(先進国首脳会  
議)の合意は、第三世界と各  
労働者に資本主義の危機をか  
きつけている。と、国際問題評  
論家の陸井三郎氏は指摘す。今  
秋は、石油の高価格、売り惜み  
などインフレ、不況が同時進行  
する局面を迎えるという。サミ  
ット後の見通しなど、陸井氏に聞  
いた。  
【連合】

### 秋にも不況インフレが

—東京サミットが残したもの—

東京サミット(先進国首脳会  
議)の合意は、第三世界と各  
労働者に資本主義の危機をか  
きつけている。と、国際問題評  
論家の陸井三郎氏は指摘す。今  
秋は、石油の高価格、売り惜み  
などインフレ、不況が同時進行  
する局面を迎えるという。サミ  
ット後の見通しなど、陸井氏に聞  
いた。  
【連合】  
サミットで各国の石油の輸  
入目標が合意されましたが……。  
「消費側がそう決めたって、  
実際に輸入できるかどうか、これ  
は別問題です。現にロシアがも  
たらぬといかない出しているし、  
サウジアラビアも確実に増産す  
るかどうかはわからない。こと、日  
本は輸入量がイランの産油量に  
敵するほどの石油消費国であり、  
それほどの量が入るとは思えな  
い」  
—なぜですか？ 絶対量が不  
足するからでしょうか。  
「絶対量は現実にあるんです。  
しかし、高価格になっていくと、  
当然売りおしみがでてくる。産油  
国側も隠すし、アメリカなども隠  
す。そしてため込むでしょう。も  
ちろん、メジャー(国際石油資  
本)と第三世界に犠牲をかぶせる。  
それ以外、彼らに手がでない。現状  
では、資本主義全体の「保守化」  
、反動化」がさらに進行するだろ  
う」

まず、八〇年代は様変わり状態  
になることが考えられるわけ  
です」  
—そんなことをしたら、資本  
主義諸国の経済危機をいつそう深  
めてしまうでしょう。  
「ええ、だげと七三年の石油危  
機の時、例えば日本のある大手商  
社などは、シャッターを降ろして  
徹夜でこれは倉出しし、これは  
押さえておけとや。波及効果  
があるから、石油以外の物価まで  
さういう傾向が出てくる。ただ、  
あの時よりは、コントロールされ  
ているとは思いますが、資本に予  
見性はないことを知っておくべき  
です」  
—どういふことですか？  
「当初、エネルギー・サミット  
ではなかったはずが、一月月ほど  
前からさうなってきた。予想して  
なかったわけですよ。そしてサミ  
ット合意直前に、OPEC(石油  
輸出機構)によって石油一  
レール十八ドルを三十三ドルにと  
いう値上げをぶつけられた。つま  
り、資本主義の科学的見通しや予  
見性はないということであって、  
いざとなれば資本の論理が優先す  
る」  
—今後の見通しはどうです  
か。  
「大きなスタグフレーション  
(不況とインフレの同時進行)が  
今秋にもやってくると思う。石油  
事情に加え、このところ通貨供給  
量が各資本主義で一〇%以上増  
えている。石油値上げによる便乗  
値上げなども加わってインフレが  
進む、需要は減少する。政府はイ  
ンフレを抑えにかかると、早晩各  
国とも金融を引き締めるだろ  
う」